

除去土壌の再生利用等に関する国際原子力機関（IAEA） 専門家会合の実施について

令和5年3月

国際原子力機関（IAEA）は、環境省の要請を受け、除去土壌の再生利用等に関する専門家会合を実施し、環境省の再生利用、最終処分や理解醸成等に関連した取組全般について議論し、評価や助言等を行う。

1. 専門家会合の概要

- 本会合は、環境省の要請により国際原子力機関（IAEA）が実施するもので、除去土壌の再生利用、最終処分や理解醸成等に関連した枠組として初めて設置するもの。
- 本会合では環境省の取組について議論し、IAEA が国際的な観点から評価や助言等を行うことを目的としている。

2. 議論の内容

- 会合では、例えば、減容・再生利用の現状、中間貯蔵除去土壌等の減容・再生利用技術開発戦略の進捗、減容・再生利用の一層の推進のために必要となる技術的・社会的観点からの事項などについて議論を行う。
- 会合においては、IAEA によるサイト訪問が福島県において行われると共に、議題に応じて検討会の委員などとの議論を行うことも検討中。
- なお、本専門家会合の結果については、IAEA が報告書を作成し、環境省に提出、公表される予定。

3. 今後の予定

第1回会合を本年春頃に開催し、その後も含め、計3回程度会合を開催する予定

※日程や議論の詳細については IAEA と環境省の間で調整中